

カ タ リ ナ

学報

第46号



St. Catherine University

聖カタリナ大学 / 聖カタリナ大学短期大学部

2021. 6. 1



聖カタリナ大学第34回

聖カタリナ大学短期大学部第56回 入学式式辞

学長 ホビノ・サンミゲル



親愛なる学生の皆さん、今日はこの春の美しい日に、新型コロナウイルスにもかかわらず、このような形で入学式を行うことができうれしく思います。また入学のこの時に桜が満開になって、皆さんの生活に喜びと、希望を与えてくれています。今日は、皆さんにとって、そして本学にとって歴史に残る日です。

皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、台湾からの留学生は入国の許可が与えられていないので、共にこの良き日をこの場で祝うことができないことが残念です。できるだけ早く来ることができるよう願っております。

そして、今日、皆さんの保護者の方がこの入学式に参加することができなかったことも本当に残念です。しかし、ライブ配信によって、私たちと一緒にこの良き日の喜びを分かち合っていたいただきたいと思います。保護者の皆様に、心よりお喜びを申し上げます。今までお子様を支えてこられましたことに対して感謝します。誠におめでとうございます。

さて、新入生の皆さん、皆さんは今日からこの大学の家族の一員となり、新しい人生をスタートさせることになりました。ぜひ本学が持っている家庭的な雰囲気の中で豊かな学生生活を送って下さい。そして、新しい知識や技術を修得しながら、豊かで新しい心を育ててほしいと思っています。

大学は、高等教育として学問と文化だけではなく、人間の精神的な価値を伝達するための機関であります。そして皆さんは心を開き、頭を柔軟にして、

新しい知識や新しい価値観を受け取るのです。そうすることによって一人ひとりの人生の基礎が強くなります。皆さんは、今から2年間、あるいは4年間の大切な時期を有意義に過ごすことで、豊かな人格の基盤を築いていくのです。

さて、皆さんは、神様から驚くべき知恵と創造力をいただいています。その力は皆さん自身の幸せのために、また社会の福祉を増進させるために必要です。先ほど朗読された聖書の箇所は旧約聖書の『知恵の書』です。ここで語られる知恵は神を指します。神はすべての知恵の源です。キリスト教のカトリック大学として、世界のすべての宝物を超える知恵を、この大学は伝えることを目指しています。この知恵を身につけた人は皆、神様の友達になり、幸せな人になります。この知恵の最大の表現は愛と真理です。愛と真理は本大学の建学の精神です。

本学はカトリック大学であり、聖ドミニコ修道会により設立されました。ドミニコ修道会は800年を超える長い歴史と伝統を持っています。世界で多くの大学、研究所、教育機関を通じてあらゆる分野で偉大な人材を育成してきました。そのうち3人だけ簡単に紹介したいと思います。1人は、聖ドミニコです。聖ドミニコは、教育と宗教の分野で優れたリーダーと見なされています。今年は彼の死から800周年を迎えました。彼が創立した修道会はその活動を通じて世界中で輝き続けています。もう1人は、第2ミレニアム最大の学者、聖トマス・アクィナスです。3人目は、本学の保護者であるシエナの聖女カタリナです。聖女カタリナはすべての人々に

対して優しい心を持ち、優れた知識の持ち主で、真の知恵を有する女性として模範的な人生を送りました。

皆さん、今日から聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学の学生として誇りをもって楽しい学

生生活を送ってください。

そして、新しい自分を創造してってください。

最後になりますが、これから始まる大学生活における、皆さんの健康と幸せをお祈りして、私のあいさつといたします。

◆◆ St. Catherine News ◆◆

●産学官連携「介護用繊維製品プロジェクト」新商品の販売会を開催

2月28日(日)、産学官連携事業(株)トップファクトリー今治、愛媛県産業技術研究所繊維産業技術センター、聖カタリナ大学)で共同開発した新商品の販売会をエミフルMASAKIの1階フロアコートで開催いたしました。

2019年秋から、「介護用繊維製品プロジェクト」を立ち上げ、当大学として介護施設との連絡調整やモニター調査分析、学生のアイデア提供などの役割を担いました。介護を必要とする方々の視点を大切に、使い心地の良さに加え自立支援に焦点を当て、介護用に特化した新商品(ミトン型ボディタオル、介護用ボディタオル、食事用エプロン)が完成しました。

当日は、商品開発に関わった社会福祉学科の学生が実演を交えて商品説明を行いました。

また、商品のモニター調査等にご協力いただきました施設関係者の皆様にも多数ご来場いただきました。コロナ禍の状況にもかかわらず、ご来場いただきまして、誠にありがとうございました。



●新居浜東高校健康スポーツコースのみなさんが来学

3月4日(木)、愛媛県立新居浜東高校健康スポーツコース2年生40名の生徒さんが健康スポーツ学科の授業体験に来られました。

健康スポーツ学科の紹介後、午前中は「スポーツ心理学」の講義を体験していただき、午後からは施設見学後、3つのプログラム(ニュースポーツ、体力測定評価、スポーツ組織論)から2つを各自体験していただきました。

授業体験では、みなさん熱心にそして楽しそうに受けていただきました。大学での「学び」を通して、これからの進路を具体的にイメージする時間を過ごされていました。

新居浜東高校健康スポーツコースのみなさん、お越しいただきありがとうございました。



●2021年度入学式の開催

4月3日(土)、北条キャンパス聖カタリナホールにて入学式を挙行了いたしました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は入学生・教職員のみで実施いたしました。

なお、当日の入学式の模様は【聖カタリナ大学公式YouTubeチャンネル】で視聴することが可能です。



◆◇ 令和2年度後期行事 (R2.10.1～R3.3.31) ◇◆

月	日	曜	区	行 事
10	7	水	短	教授会
	11	日		オープンキャンパス
	13	火		地域連携推進室会議
			大	研究倫理委員会、人事委員会
	14	水		図書館委員会
			大	教授会、健康スポーツ学科会議
			短	保育学科会議
	15	木		衛生委員会、奨学制度運営委員会
	17	土		おでかけ大学説明会 in 南予
	21	水		教務委員会、キリスト教研究所フォーラム
			大	看護学科会議
	23	金		教学マネジメント委員会、理事会
			大	選考教授会
	25	日	大	看護学科説明会
	28	水		人間文化研究所フォーラム
大			教務委員会市駅キャンパス会議	
30	金		理事会	
31	土	短	入試・募集委員会	
11	2	月	大	入試・募集委員会
	4	水		大学見学(北条高校)
			大	教授会、社会福祉学科会議
			短	教授会、保育学科会議
	9	月		会計監査(～11/10)
	11	水		図書館委員会
			大	教授会、健康スポーツ学科会議、人間社会学科会議、研究倫理委員会看護学科分会
	18	水		将来計画委員会、キリスト教研究所フォーラム
			大	人事委員会、看護学科会議
			短	保育学科会議
	19	木		入試・募集委員会と危機管理対策本部構成員会議との共同会議
	20	金		財務委員会
	21	土	大	推薦入試
			短	推薦入試、入試募集(判定)部会
	24	火	大	入試・募集委員会
25	水		FD研修会、人間文化研究所フォーラム	
		大	教授会	
		短	教授会	
26	木	大	選考教授会	
28	土		評議員会・理事会	
30	月		危機管理対策本部構成員会議、学生生活委員会	
12	2	水		教務委員会
			大	教授会、看護学科運営会議
			短	教授会、保育学科会議
	3	木	大	教務委員会市駅キャンパス会議
	7	月		広報委員会

月	日	曜	区	行 事	
12	9	水	大	教授会、産学官意見交換会	
			短	人事委員会、保育学科会議	
	10	木	大	人事委員会	
	11	金		入試・募集委員会	
	15	火		奨学制度運営委員会、遠隔地支援制度部会	
	16	水		キリスト教研究所フォーラム・所員会、学長賞表彰式	
			大	社会福祉学科会議、看護学科会議	
	18	金		財務委員会、IR委員会、人間文化研究所フォーラム	
			大	健康スポーツ学科会議	
	20	日	大	推薦入試	
			短	推薦入試、入試募集(判定)部会	
	21	月		理事会、冬季休業開始	
			大	教授会、入試・募集委員会、教職課程委員会	
			短	教授会	
	22	火		冬季SD研修会、サルーテ運営委員会	
	23	水	短	教務委員会	
	1	6	水	大	学生生活委員会市駅キャンパス会議
		7	木		冬季休業終了
		12	火		危機管理対策本部構成員会議
		13	水		入試・募集委員会
				大	教授会、研究倫理委員会、健康スポーツ学科会議
				短	教授会、保育学科会議
		19	火		奨学制度運営委員会、遠隔地支援制度部会
20		水		キリスト教研究所フォーラム	
			大	社会福祉学科会議、看護学科会議	
22		金	大	人事委員会	
27	水		人間文化研究所フォーラム、教学マネジメント委員会		
		大	教務委員会市駅キャンパス会議		
30	土		評議員会・理事会		
2	2	火	大	学生生活委員会市駅キャンパス会議、日赤連携協議会	
			短	看護学科運営会議	
	3	水	大	教授会	
	5	金		財務委員会	
	6	土	大	一般入試	
			短	一般入試	
	9	火	短	入試・募集委員会	
	10	水		人間文化研究所フォーラム	
			大	教授会、入試・募集委員会、健康スポーツ学科会議、研究倫理委員会看護学科分会	
			短	教授会、保育学科会議	
	12	金	大	入試・募集委員会	
	15	月	大	教授会	
	16	火		図書館委員会	
短			人事委員会		
17	水		キリスト教研究所フォーラム		
		大	学長と学生との懇談会(松山市駅キャンパス)		

月	日	曜	区	行 事	
2	17	水	大	人事委員会、教務委員会、看護学科会議、教務委員会北条キャンパス会議	
				18	木
	19	金	大	学長と学生との懇談会（北条キャンパス）	
				大	教授会、人事委員会
	22	月	短	人事教授会、教務委員会	
	23	火	短	入試・募集委員会	
	24	水	大	将来計画委員会	
				大	選考教授会、入試・募集委員会
				短	教授会
	25	木	大	第三者評価委員会	
				大	人事委員会、入試・募集委員会
	26	金	大	理事会、入試制度ワーキングチーム会議	
大				教授会	
短				教授会	
3	3	水	奨学制度運営委員会、遠隔地支援制度部会		
			大	市駅キャンパス運営会議	
			短	保育学科会議	
	4	木		学生生活委員会	

月	日	曜	区	行 事
3	5	金	大	人事委員会
				10
	11	木	大	教授会、選考教授会、健康スポーツ学科会議、研究倫理委員会看護学科分会
				短
	13	土	大	入試・募集委員会
				短
	15	月		卒業式
	16	火	大	入試・募集委員会
				大
	18	木	大	人事委員会、人事教授会、教授会、保育学科会議
				短
	18	木	大	社会福祉学科会議
	19	金	大	人事委員会、選考教授会
	22	月	大	教職課程委員会
	23	火	大	教務委員会市駅キャンパス会議
	26	金		危機管理対策本部構成員会議
27	土		評議員会・理事会	
31	水		強化指定クラブ運営協議会	

大学
ドローン動画



大学
公式LINE



大学公式
Instagram



※QRコードをスキャンするとLINEの友だちに追加されます。

受験希望
の方



大学HP



保育学科
ブログ



ご寄付のお願い【教育振興募金のご案内】

聖カタリナ学園は、2025年に創立100周年を迎えます。

聖カタリナ学園では聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部の教育事業を永続的に発展させるため、また、教育環境の維持、充実を図るための支援として、皆様からの募金のご支援を受け付けております。

趣旨をご理解いただき、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ・お申し込み先】

学校法人聖カタリナ学園 法人本部事務局 〒799-2496 愛媛県松山市北条660番地
TEL 089-993-1300 FAX 089-992-5616



◆◇ 令和2年度卒業生就職等進路状況 ◇◆

令和3年5月1日現在

1. 業種別状況

【聖カタリナ大学】

業種 / 学科	就職者数					
	社会福祉	人間社会	健康スポーツ	看護	合計	
企業	建設／製造	6	8	7	0	21
	情報通信／運輸、郵便	3	6	2	0	11
	卸売，小売	4	18	12	0	34
	金融，保険	1	0	2	0	3
	サービス(宿泊，複合他)	1	5	6	0	12
	その他(電気，不動産他)	2	3	0	0	5
	教育，学習支援	0	1	6	0	7
医療，福祉	医療，保健衛生(病院他)	2	0	0	52	54
	児童福祉施設	1	0	0	0	1
	老人福祉施設	15	1	1	0	17
	障害者福祉施設	7	0	1	0	8
	その他(社会福祉協議会他)	6	0	0	1	7
公務	地方公務員	2	1	2	1	6

就職者数		50	43	39	54	186
	(県 内)	(47)	(38)	(29)	(45)	(159)
	(県 外)	(3)	(5)	(10)	(9)	(27)
卒業生内訳	就職希望者数	51	43	43	54	191
	就職率	98.0%	100.0%	90.7%	100.0%	97.4%
	(県内就職率)	(94.0%)	(88.4%)	(74.4%)	(83.3%)	(85.5%)
	進学者数	0	1	0	2	3
	家事・その他	4	5	3	1	13
	卒業生数	55	49	46	57	207

2. 職種別状況

【聖カタリナ大学】

職種 / 学科	就職者数				
	社会福祉	人間社会	健康スポーツ	看護	合計
医療ソーシャルワーカー (MSW)	1	0	0	0	1
精神科ソーシャルワーカー (PSW)	1	0	0	0	1
相談員 (社会福祉主事他)	5	0	0	0	5
支援員 (知的・身障・児童他)	7	0	1	0	8
介護福祉士，介護職	16	0	0	0	16
その他の福祉専門職(社会福祉士他)	2	0	0	0	2
看護師・保健師	0	0	0	54	54
教員	0	0	4	0	4
事務	5	10	2	0	17
販売，営業	9	25	19	0	53
インストラクター・実践指導者他	0	0	4	0	4
その他 (サービス，保安，生産他)	4	8	9	0	21
合計	50	43	39	54	186

【聖カタリナ大学短期大学部】

業種 / 学科	就職者数	
	保育	
教育，学習支援	公立幼稚園	2
	私立幼稚園	17
	幼保連携型認定こども園	9
児童福祉	公立保育所	2
	私立保育所・託児所	27
	児童養護施設	2
	その他の児童福祉事業	5
医療，福祉	病院	1
	その他の福祉，介護事業	1
企業	卸売，小売	1
	その他(製造，サービス他)	1

就職者数		68
	(県 内)	(66)
	(県 外)	(2)
卒業生内訳	就職希望者数	68
	就職率	100.0%
	(県内就職率)	(97.1%)
	進学者数	1
	家事・その他	2
	卒業生数	71

【聖カタリナ大学短期大学部】

職種 / 学科	就職者数
	保育
幼稚園教諭	25
保育士	37
社会福祉専門職業	4
販売	1
サービス職業	1
合計	68
(保育専門職への就職率)	(97.1%)

◆◇ 令和2年度教授会議題（後期） ◇◆

【聖カタリナ大学教授会議題】

令和2年10月14日 第8回

1. 前学期末卒業の認定について
2. 除籍について
3. 復籍について
4. 退学について
5. 復学について
6. 聴講生の受け入れについて
7. 履修科目登録の特別許可について
8. 学部長選挙管理委員会委員の選出について

令和2年11月4日 第9回

1. 2021年度AO選抜合格者選考について
2. 2021年度第3年次編入学一般選抜（I期）合格者選考について
3. 研究倫理委員会看護学科分会に関する規程の一部改正について

令和2年11月11日 第10回

1. 退学について
2. 休学について
3. 2021年度学年暦について

令和2年11月25日 第11回

1. 2021年度社会福祉学科・人間社会学科・健康スポーツ学科学校推薦型選抜（指定校・専願・スポーツI期）合格者選考について

令和2年12月2日 第12回

1. 2021年度看護学科学校推薦型選抜（指定校・公募制・学園特別）合格者選考について

令和2年12月9日 第13回

1. 2020年度学長賞候補者について

令和2年12月21日 第14回

1. 2021年度健康スポーツ学科スポーツ推薦選抜II期合格者選考について
2. 2021年度社会福祉学科・人間社会学科・健康スポーツ学科一般推薦選抜合格者選考について
3. 2021年度社会福祉学科・人間社会学科外国人留学生特別選抜（指定校推薦）合格者選考について

令和3年1月13日 第15回

1. 大学院設置計画について

令和3年2月10日 第16回

1. 退学について
2. 聖カタリナ大学試験に関する規程の一部改正について
3. 聖カタリナ大学編入学に関する規程の一部改正について
4. 編入学生の既修得単位認定基準の一部改正について
5. 聖カタリナ大学卒業研究論文に関する規程の一部改正について
6. 聖カタリナ大学GPAに関する規程の一部改正について

令和3年2月15日 第17回

1. 令和3年度社会福祉学科・人間社会学科・健康スポーツ学科一般選抜（A日程）合格者選考について
2. 令和3年度社会福祉学科・人間社会学科・健康スポーツ学科大学入学共通テスト利用選抜（前期）合格者選考について
3. 令和3年度看護学科試験選抜合格者選考について

令和3年2月19日 第18回

1. 卒業判定について

令和3年2月26日 第19回

1. 2021年度社会福祉学科・人間社会学科・健康スポーツ学科一般選抜（B日程）合格者選考について
2. 2021年度社会福祉学科第3年次編入学選抜（提携校推薦II期）合格者選考について
3. 2021年度社会福祉学科・健康スポーツ学科第3年次編入学選抜（一般II期）合格者選考について
4. 2021年度看護学科共通テストプラス入試（A日程）合格者選考について

令和3年3月10日 第20回

1. 卒業の認定について

令和3年3月16日 第21回

1. 2021年度社会福祉学科・健康スポーツ学科一般選抜（C日程）合格者選考について
2. 2021年度社会福祉学科・人間社会学科・健康スポーツ学科大学入学共通テスト利用選抜（後期）合格者選考について
3. 進級判定について
4. 転専攻について
5. 復学について
6. 休学について
7. 退学について

【聖カタリナ大学短期大学部教授会議題】

令和2年10月7日 第7回

1. 退学について

令和2年11月4日 第8回

1. 2021年度AO選抜合格者選考について
2. 退学について
3. 2021年度学年暦について

令和2年11月25日 第9回

1. 2021年度学校推薦型選抜（指定校・専願・スポーツ）合格者選考について

令和2年12月2日 第10回

1. 2020年度学長賞候補者について

令和2年12月21日 第11回

1. 2021年度一般推薦選抜合格者選考について
2. 学科長選挙管理委員会委員の選出について

令和3年1月13日 第12回

※ 報告・連絡事項のみ

令和3年2月3日 第13回

1. 聖カタリナ大学短期大学部試験に関する規程の一部改正について

令和3年2月10日 第14回

1. 令和3年度大学入学共通テスト利用選抜（前期）合格者選考について

令和3年2月24日 第15回

1. 卒業判定について

令和3年2月26日 第16回

1. 2021年度一般選抜（B日程）合格者選考について

令和3年3月16日 第17回

1. 2021年度社会人特別選抜II期（リカレント訓練）合格者選考について
2. 卒業の認定について
3. 復学について
4. 除籍について

◆◆ 令和2年度学校法人聖カタリナ学園決算概要 ◆◆

■ 1. 資金収支決算

資金収支決算は、資金収入が52億23百万円（予算比+53百万円）、資金支出が48億52百万円（予算比△1億63百万円）となりました。結果、収支差額3億70百万円に前年度繰越支払資金18億68百万円を加算し、翌年度繰越支払資金は22億39百万円となりました。

■資金収支計算書：当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度の支払資金（現金&いつでも引き出すことのできる預貯金）の収入及び支出の額末を表します。

(注) 表中数字の単位は、「百万円」です。
百万円未満は四捨五入して記載しています。

科目	予算 (a)	決算 (b)	増減 (b)-(a)
前年度繰越支払資金	1,868	1,868	—
当年度	資金収入	5,170	5,223
	資金支出	5,015	4,852
	収支差額	154	370
翌年度繰越支払資金	2,023	2,239	216

■ 2. 事業活動収支決算

事業活動収支決算は、事業活動収入が45億19百万円（予算比+37百万円）、事業活動支出が44億34百万円（予算比△57百万円）となり、基本金組入前当年度収支差額は86百万円（予算比+94百万円）となりました。同差額より基本金を組み入れた結果、当年度収支差額は△73百万円（予算比+1億42百万円）となり、基本金取崩額2億円を加え、翌年度繰越収支差額は△55億81百万円（予算比+1億42百万円）となりました。

■事業活動収支計算書：当該会計年度の事業活動収入（学校の負債とされない収入）及び事業活動支出（現預金の支出を伴わない減価償却額や退職給与引当金繰入額などを含む）の内容を表すとともに、基本金組入前及び基本金組入後の収支均衡状態を明らかにします。一般企業会計の「損益計算書」に当たります（右表は総括様式）。

科目	予算 (a)	決算 (b)	増減 (b)-(a)
事業活動収入計 ①	4,482	4,519	37
事業活動支出計 ②	4,491	4,434	△57
基本金組入前当年度収支差額 (①-②)	△8	86	94
基本金組入額合計	△206	△158	48
当年度収支差額	△215	△73	142
前年度繰越収支差額	△5,709	△5,709	—
基本金取崩額	200	200	0
翌年度繰越収支差額	△5,723	△5,581	142

■ 3. 貸借対照表

貸借対照表は、本年度末（2021年3月31日）において、資産の部は162億43百万円、負債の部は28億89百万円、純資産の部（正味財産）は133億54百万円（基本金189億35百万円と繰越収支差額△55億81百万円の合計額）となりました。

■貸借対照表：一定時点(本学は3月末現在)の資産、負債、純資産(基本金・繰越収支差額)の内容及び在り高を明示し、財産の状態を表します。

科目	本年度末 (a)	前年度末 (b)	増減 (a)-(b)
資産の部			
固定資産	13,605	13,573	32
流動資産	2,637	2,126	512
資産の部合計	16,243	15,699	544
負債の部			
固定負債	2,061	1,738	323
流動負債	829	693	135
負債の部合計	2,889	2,431	458
純資産の部			
基本金	18,935	18,977	△42
繰越収支差額	△5,581	△5,709	127
純資産の部合計	13,354	13,268	86
負債及び純資産の部合計	16,243	15,699	544

* 学校法人会計基準について *****
学校法人は、一般事業法人と異なり、利益の稼得を目的とした組織ではありません。学生生徒や社会に対して、教育研究活動を通じた人材育成という崇高な使命を負った社会性、公共性の高い存在です。しかしながら、「経営」という視点を欠き、過大な設備投資や場当たりの運営を続けていると、収入と支出のバランスを失い、経営基盤の不健全化を招き、場合によっては、存続すら危うくなってしまいます。こういった事態を防ぐために、経営の実態を会計面から適時、的確に把握できるように、一定の会計処理ルールが定められています。それが、昭和46年に文部省令第18号として制定された「学校法人会計基準」です。国または地方公共団体から補助金の交付を受けている学校法人は、私立学校振興助成法第14条に基づき、「文部科学大臣の定める基準に従い、会計処理を行い、貸借対照表、収支計算書その他の財務計算に関する書類を作成しなければならない」とされています。なお、学校法人会計基準の一部を改正する省令（平成25年4月22日文部科学省令第15号）が平成27年4月1日に施行され、平成27年度以降の予算・決算に適用されています。*****

◆◆ 人 事 ◆◆

《令和2年12月31日付け》

【退職】
会計課
技術職員
(守衛)(非) 稲垣 正博

《令和3年1月1日付け》

【新規採用】
会計課
事務職員 福住 もえ

《令和3年3月15日付け》

【退職】
就職課
事務職員(非) 森田 知実

《令和3年3月31日付け》

【退職】
人間健康福祉学部
教授 山本 万喜雄
教授 石本 傳江
教授 小路 ますみ

教授 高杉 公人
准教授 栗田 昇平
講師 坂下 恵美子
助教 高橋 味央
保育学科

教授 藤井 澄子
図書課 課長 玉岡 兼治
看護学科事務部局

事務職員(非) 山内 理恵子
実習助手(非) 名村 千恵子
実習助手(非) 原田 信子

《令和3年4月1日付け》

【新規採用】
人間健康福祉学部
教授 高橋 永子
教授 岡田 純也
助教 黒田 卓哉
助教 今城 遥

助教 西山 里枝
助手 乗松 柚衣
保育学科
助教 和泉 昌枝
看護学科事務部局

事務職員 山内 理恵子
総務課
事務職員(非)
(就職課併任) 岡 恵美

教務課
事務職員(非) 畔地 利枝
事務職員(非) 下井 陽佳

会計課

技術職員
(守衛)(非) 船田 茂

【昇任】
人間健康福祉学部
教授 青木 光子
准教授 二宮 寿美

講師 齋藤 希望
講師 大城 卓也
保育学科
教授 大野 裕司

【配置授任】
会計課

事務職員
(法人事務局併任) 松本 央子

法人本部事務局会計課
係長 永木 教史
法人本部事務局庶務課

主任
(会計課併任) 坂口 綾

《令和3年4月30日付け》

【退職】
図書課
事務職員(非) 玉井 静香

◆◇ 研究室探訪 ◇◇

聖カタリナ大学 人間健康福祉学部
健康スポーツ学科 准教授
鈴木 茂久

本大学に赴任して3年半が過ぎました。愛媛に台風が来ることは少ないと聞いていたのに、引っ越し当日に台風が直撃し、暴風雨でびしょ濡れになった日が懐かしく感じられます。いまでは愛媛での暮らしにも慣れ、休みになると家族で海、川、山へ出かけ自然を満喫しています。

私の専門領域はスポーツ医学、コンディショニングです。簡単にいうと、ケガを予防する、ケガをした後のリハビリ、身体を良い状態に整える、といった方法を検討し実践する領域です。(アスレティック)トレーナーをイメージしていただくと分かりやすいと思います。また、専門種目はサッカーです。大学までプレーをしていました。

教員になるまでの経緯をお話いたします。進学した大学のサッカー部は、全国有数の強豪でプロサッカー選手を次々排出するようなチームでしたが、私自身はトップチームに所属するには程遠い選手でした。大学3年の時に、選手としては上に行けないが、将来はサッカーに関わる仕事がしたい、サッカー選手を支える人になりたいと考え、学生トレーナーとして活動を始めました。大学卒業後は、鍼灸マッサージの専門学校、大学院を経て、縁あってJリーグのチームに専属トレーナーとして契約をしていただきました。その後、3チーム、計9年間プロサッカーチームで仕事をしました。大変なプレッシャーの中での仕事ではありましたが、好きなことを仕事にする楽しさの方が勝っていたため非常に充実した日々を過ごしました。私の研究のベースとなるのは、このような現場での実体験に基づくものが多くなっています。

スポーツ現場では、骨格筋に関するトラブルが多く発生することから、骨格筋に興味を持ち研究を行ってきました。大学院では筋損傷に対する鍼治療の効果を検討しました。現在は筋委縮に関する研究を進めています。スポーツ現場以外でも、地域在住の方を対象とした膝伸筋力やロコモティブシンドロームに関する研究を行っています。また、フィールドワークとして、本学サッカー部や、愛媛県ジュニアアスリート発掘事業においてトレーナー活動も行っています。

ゼミ生は、私の専門領域に関連するテーマを各自で定め、文献研究、測定、分析を行いゼミ論文にまとめています。昨年度は、「膝前十字靭帯再建術後のアスリートにおける心理的反応の経時的変化」「サッカーにおける肉離れ～好発部位と予防トレーニング～」「スタティックストレッチの最も効果が期待できる伸張時間」といったテーマで研究を行いました。ゼミ生の中には教員や運動型健康増進施設で働くものもいます。ゼミで学んだ専門的な知識が、それぞれの進路で活かされることを願っています。

今後も現場経験を最大限に活かした教育、研究を進めていきたいと思っています。



聖カタリナ大学・短期大学部学報
〒799-2496 愛媛県松山市北条660番地
TEL. 089-993-0702(代)
<https://www.catherine.ac.jp>
編集・発行
広報委員会
kouhou@catherine.ac.jp